

(参考資料)

I. 毛髪水銀調査

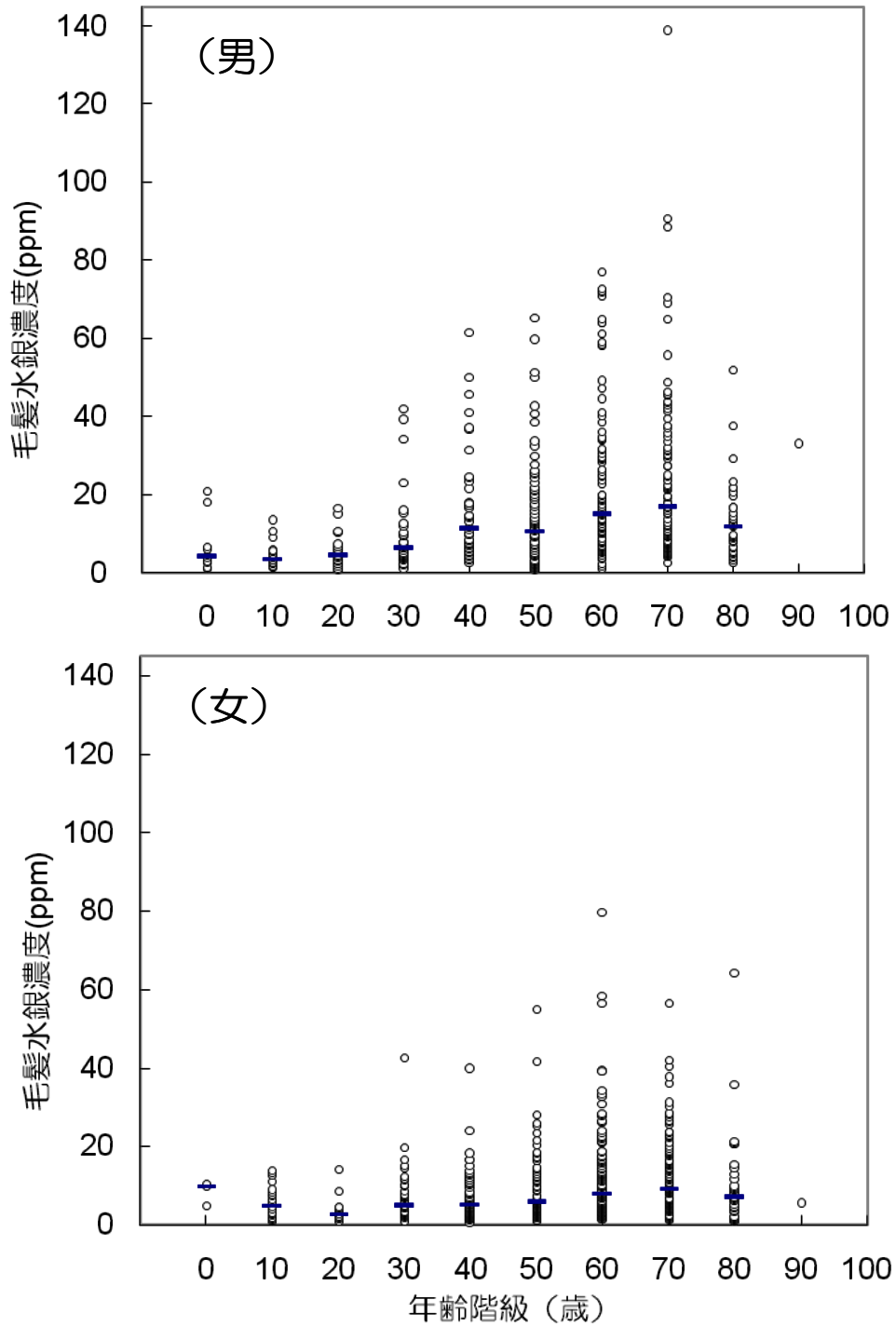


図 I-1. 夏季調査における年齢階級別にみた毛髪水銀濃度の分布  
各年代の横線はそれぞれの中央値を示す。

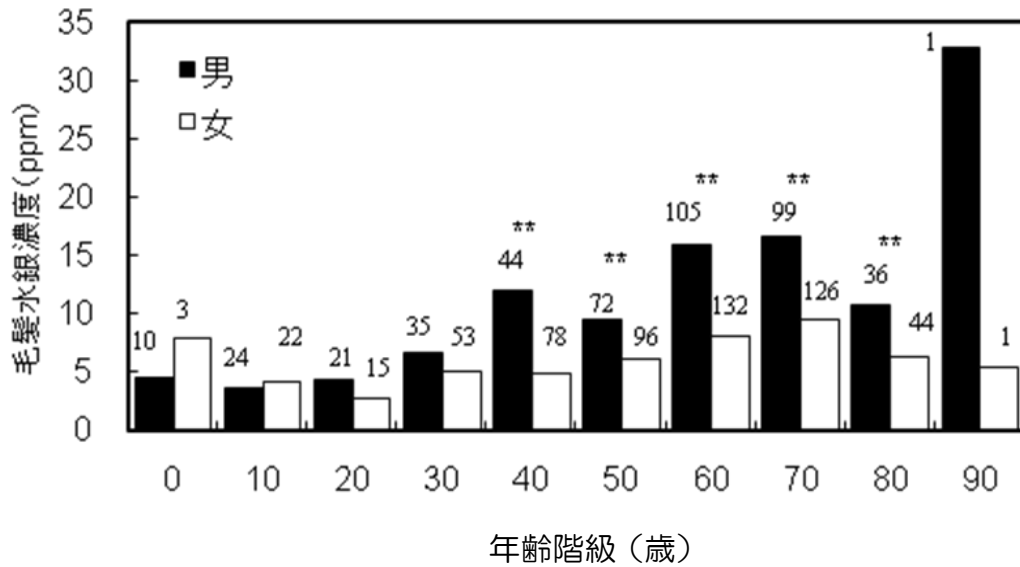


図 I-2. 夏季調査における年齢階級別にみた毛髪水銀濃度の幾何平均値  
柱の上の数値は人数を、\*\* は統計的に有意の性差 ( $p < 0.001$ 、t-検定) を示す。

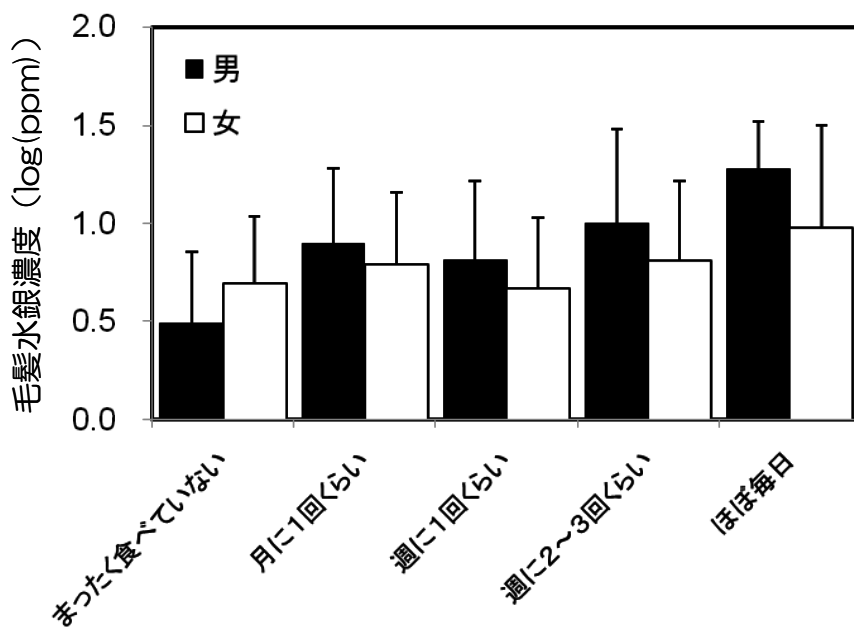


図 I-3. 夏季調査における魚介類全般の摂取頻度別にみた毛髪水銀濃度 (対数) の平均値  
縦線は標準偏差を示す。

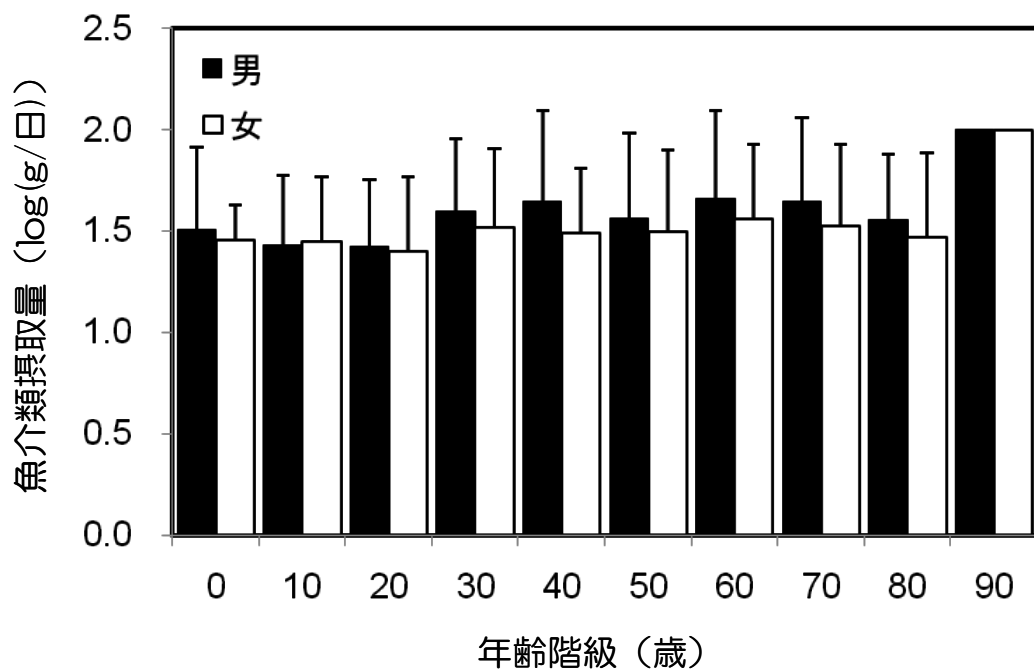


図 I-4. 夏季調査における年齢階層別にみた魚介類摂取量（対数）の平均値  
縦線は標準偏差を示す。

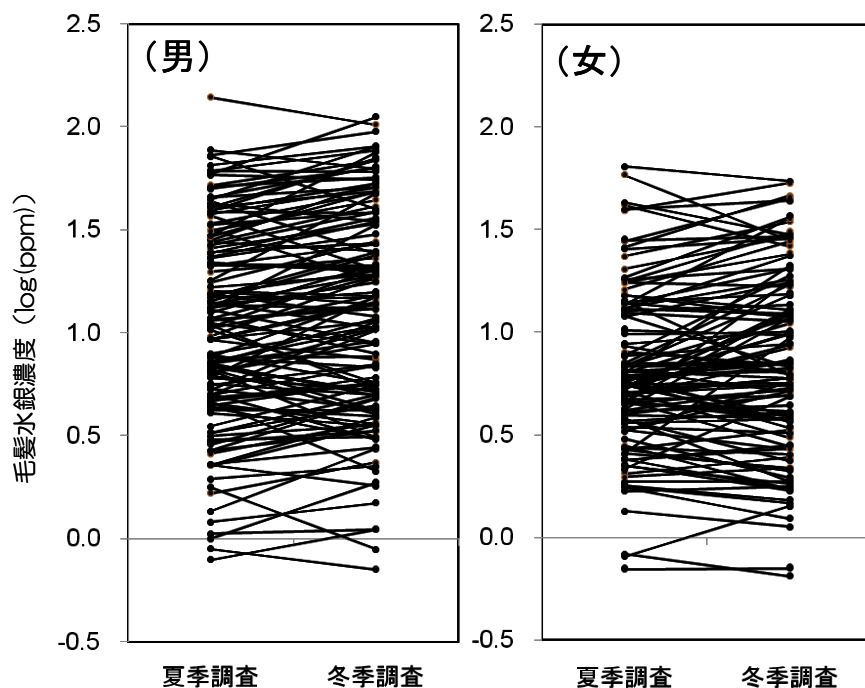


図 I-5. 夏季調査と冬季調査における全対象者の毛髪水銀濃度（対数）の比較

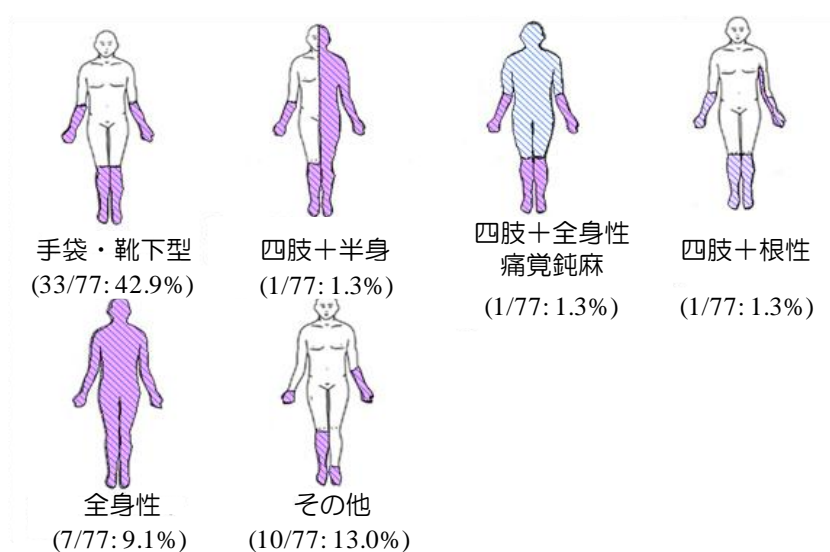
## II. 神経内科検診

### II-1. 慢性水俣病（剖検で病変確認）の神経学的所見（Uchino M et al. Intern Med 34: 744-747, 1995）

	神経症候	頻度 (%)
視野狭窄	狭窄	17/59 (28.8)
	沈下	18/36 (50.0)
眼球運動異常	SPM障害	20/54 (37.0)
	SM異常	2/55 (3.6)
聴力障害		31/59 (52.5)
言語障害		10/71 (14.1)
協調運動障害	アシアドコキネーシス	14/74 (18.9)
	指鼻試験障害	13/74 (17.6)
	膝踵試験障害	20/69 (29.0)
	膝叩き試験障害	24/67 (35.8)
起立・歩行障害	両足起立障害	11/63 (17.5)
	片足起立障害	32/57 (56.1)
	ロンベルグ徴候陽性	11/60 (18.3)
	普通歩行障害	24/64 (37.5)
	つぎ足歩行障害	30/53 (56.6)
振戦	企図振戦	10/76 (13.2)
	体位性振戦	14/68 (20.6)
	静止時振戦	9/77 (11.7)
筋力低下		19/73 (26.0)
筋萎縮		16/77 (20.8)
深部反射	亢進（一般に中枢障害を示唆）	12/77 (15.6)
	減弱・消失（一般に末梢障害を示唆）	36/77 (46.8)

### II-2. 慢性水俣病（剖検で病変確認）の感覚障害（Uchino M et al. Intern Med 34: 744-747, 1995）

#### (1) 表在感覚障害：62/77 (80.5%)



#### (2) 深部感覚障害（振動覚、位置覚）：11/57 (19.3%)